

調査・研究を担う職員の紹介

2021年5月

職名	氏名	専門分野	研究テーマ
			近年の主な実績
■歴史資料課／古文書の収集・整理・保存・公開及び調査・研究を行っています。			
史料学芸部長 兼歴史資料課長	富田 任	近現代	県政史と公文書の管理・保存について研究しています。 H31 「歴史館所蔵資料からみた明治四十三年八月期水害」(歴史館報第46号) H30 日曜歴史館「明治期の茨城県知事とその治績」
課長代理兼 首席研究員	由波 俊幸	近世	水戸藩や徳川慶喜の動向を中心に幕末維新期の政治史を研究しています。 H29 特別展「志士のかたちー桜田門、天狗党、そして新選組ー」 H28 テーマ展1「絵図・地図ワンダーランド」
特任研究員	永井 博	近世	政治史を中心に、幅広い分野、年代を様々な視点から研究しています。 R2 企画展3(アーカイブズ展)「徳川斉昭と弘道館・偕楽園」 H29 「水戸藩における武家奉公人「黒鋤」について」(歴史館報第44号)
特任研究員	笹目 礼子	近世	一橋徳川家文書を中心に武家の奥向、交際儀礼を研究しています。 R2 史料叢書23『一橋徳川家文書 徳川治済期関係史料』 H30 アーカイブズ展「幼児・女子教育の先覚者 豊田英雄」
主任学芸員	武子 裕美	近世	御三卿の研究並びに地域史料の研究・保全・利活用の実践を行っています。 R3 一橋徳川家記念室展示1「一橋徳川家の家臣たち」 R1 テーマ展1「花ざかりー描かれた春夏秋冬」
主任研究員	山縣 創明	中世	中世後期、とくに戦国時代の東国について、佐竹氏を中心に研究しています。
■行政資料課／行政資料の受入・整理・保存・公開及び調査・研究を行っています。			
行政資料課長	長谷川拓也	近現代	行政資料に含まれる地図や建築図面を調査・研究しています。 R1 日曜歴史館「城下絵図の情報力ー常陸国下館・下妻・谷田部を事例にー」
首席研究員	石綿孝一郎	近現代	県内の交通網の変遷を研究しています。 R2 日曜歴史館「茨城のみちー交通網の整備と産業の発展ー」 R1 アーカイブズ展「いばらきPRヒストリー」
首席研究員	長谷川良子	近世	本県にかかわる女性史と紀行文(旅日記)を研究しています。 R2 史料叢書24「弘道館関係史料Ⅲ」 R1 アーカイブズ展「黒澤止幾ー幕末・明治の足跡を史料にたどるー」
■学芸課／展示及び調査・研究を担っています。			
学芸課長	小倉 朗	近現代	主に近現代関係資料の調査・研究をしています。 H29 アーカイブズ展「アーカイブズにみる鹿島開発からワールドカップまでの歩み」
特任学芸員	大津 忠男	民俗	神社や寺院の庶民への影響を知るため「鹿島信仰」などの研究をしています。 R2 企画展1「鹿島神宮の宝一直刀・狛犬・鯨絵、そして祭頭祭・御船祭」
首席研究員	小澤 重雄	考古	県内の古墳と、古墳が築かれた時代について研究しています。 R1 テーマ展Ⅱ「いばらきスポーツのあゆみー栄光の軌跡ー」 H28 特別展Ⅰ「三味塚古墳とその時代」
主任研究員	石井 裕	歴史	主に近現代関係資料の調査・研究をしています。 R2 企画展2「戦争と茨城ー茨城郷土部隊史料保存会所蔵史料からー」 R1 テーマ展Ⅲ「近代茨城の群像ー新時代を生きた人びとー」
主任学芸員	林 圭史	民俗	日常生活の変化ともの見方・考え方の移り変わりについて研究しています。 R3 「昔のくらし」 H29 テーマ展Ⅱ「茨城の民俗学者・藤田稔のみた世界」
学芸員	田中 伸吾	美術・工芸	工芸作品、特に刀剣類とそれらをつくり出す職人たちを研究しています。 R2 特別展Ⅱ「鋼と色金ー茨城の刀剣と刀装ー」 R2 「一橋徳川家の名品Ⅳ」
学芸員	蔀 政人	美術・工芸	仏像・仏画などの仏教美術を中心に、県内作品の研究をしています。 R2 「日立市郷土博物館所蔵 阿弥陀如来来迎図」(歴史館報第47号) R2 「一橋徳川家の名品Ⅰ」「一橋徳川家の名品Ⅲ」
資料調査専門員	飛田 英世	歴史	中世(～近現代)全般の資料を調査・研究しています。 R3 「中世佐竹氏の世界ー千秋文庫所蔵文書からー」 R1 特別展「佐竹氏ー800年の歴史と文化ー」

史料学芸部